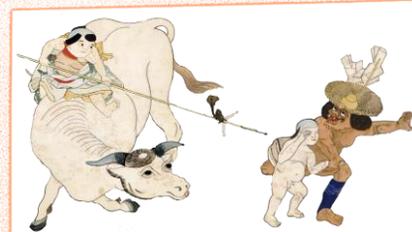


ゆるっとク



幕末ふくい 天然痘との闘い

— 福井・鯖江・大野の種痘とその担い手たち —

嘉永2年の冬、命がけでワクチンを福井に運んだ笠原白翁。その後笠原は府中・金津・鯖江・敦賀・大野、富山、金沢へとワクチンを分け、北陸各地で種痘が開始されます。幕末の福井・鯖江・大野各藩における種痘の展開を、その担い手に着目して、職員がゆるっとお話しします。

2023年10月9日[月祝]15:00-16:00

会場：福井県立図書館 多目的ホール

講師：柳沢芙美子(文書館古文書調査専門員)

定員：30名 (要申込・先着順)

対象：子どもから大人までどなたでも

参加費：無料

福井県文書館

〒918-8113 福井県福井市下馬町51-11

TEL:0776-33-8890

FAX:0776-33-8891

MAIL:bunshokan@pref.fukui.lg.jp



お申込みはこちらから

【関連イベント】

講演会「天然痘と闘った人びと—種痘伝来・福井・全国—」

講師：佐賀大学地域歴史文化研究センター

特命教授 青木 歳幸 氏

日時：2023年9月24日(日) 13:30~15:00

会場：福井県立図書館多目的ホール

定員：60名 (要申込・先着順)